

いますぐ役立つ

# がんゲノム 医療の手引

消化器外科医のために

著  
齋藤元伸  
福島県立医科大学

急速な広がりをみせるがんゲノム医療

がん遺伝子パネル検査が保険診療として認められて4年

臓器別の化学療法とがん遺伝子パネル検査のタイミング

次に検査を行うための実践的な手順

分子生物学的な側面からがんゲノム医療,とくにがん遺伝子パネル検査を  
わかりやすく紹介・解説

## 第1章 従来のがん医療とゲノム医療の違い

- A がんゲノム医療とは
- B がんゲノム医療による治療薬選択の変化

## 第2章 がんとゲノムの関わり

- A 正常細胞とがん細胞の違い
- B がん発症は遺伝子異常が原因
- C がん遺伝子検査と遺伝学的検査
- D 多段階発がんモデルとドライバー遺伝子変異
- E シークエンサーの開発と遺伝子変異検索
- F がん遺伝子パネル検査で報告される遺伝子変異
- G ゲノム医療と免疫療法の接点

■ 定価3,300円(税込)  
■ B5判 / 104ページ ■ ISBN 978-4-86719-086-9

## 第3章 がん遺伝子パネル検査の実践

- A がんゲノム医療の提供体制
- B がん遺伝子パネル検査の流れ
- C がん遺伝子パネル検査の保険適用と検査のタイミング
- D がん遺伝子パネル検査の種類
- E 検体の準備と病理組織の取り扱い
- F がん遺伝子パネル検査の選択

## 第4章 消化器癌に対するがんゲノム医療

- A 消化器癌に対するがんゲノム医療の現状
- B 臓器別ゲノム医療の実践

## 第5章 がんゲノム医療の課題と将来展望

- A がんゲノム医療にかかわるさまざまな職種と人材育成
- B がん遺伝子パネル検査の諸問題点と今後の展望



へるす出版

〒164-0001 東京都中野区中野2-2-3 TEL 03-3384-8035 FAX 03-3380-8645

<http://www.herusu-shuppan.co.jp>

